公表

事業所における自己評価結果

事業所名 社会福祉法人 愛誠会 トミーズ

公表日 2025年3月17日

		チェック項目 はい し		いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8		法律基準に則り、安全に快適に過ごすことができるように活動内容を考慮している。	引き続き、法律に則り運営していく。		
環境	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8		法律基準以上の人員配置をしている。	引き続き、法律に則り運営していく。		
· 体 制	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8		· ·	引き続き、イラストや言葉カードなども使用 しながら視覚支援を重視していき、適切な環 境設定を行っていく。		
整備	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8		生活空間の清掃及び消毒を毎日実施。掲示物 についても季節や行事を意識したものを作 成し、楽しめる空間作りをしている。	引き続き、安心・安全な生活空間を提供していく。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8		子どもの状態に応じて、部屋を仕切り落ち つける空間をつくったり、クールダウンが できる部屋を設けている。	引き続き、状況に応じて環境整備していく。		
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8		常勤・非常勤隔でなく、職員同士のが会話する機会を多く持ち、目標と振り返りを行っている。情報共有は、ノートを活用している。	引き続き、全職員がPDCAサイクルを意識して 業務を遂行していく。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	8		保護者からの事業所評価の結果は職員間で周 知し、改善については協議している。	引き続き、必要に応じてその都度業務改善を 行っていく。		
業務改善	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善に つなげているか。	8		普段の会話や、会議内で意見の収集を行い業 務改善に従事している。	引き続き、職員とのコミュニケーションを密 に行い、意見を吸い上げることで業務改善に つなげていく。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。		8	現在、第三者による外部評価はしていない。	サービスの質の向上のため、必要に応じて第 三者による外部評価、業務改善を行ってい く。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	8		外部の集合型研修、ZOOM等のオンライン研修、法人内での勉強会も行っている。	引き続き、より多くの研修に参加し、支援技 術向上につなげていく。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8		見える化により全職員が事業所理念、支援方針の共通理解を深めている。また、利用者が サービス選択できる機会を提供している。	引き続き、支援や取り組み実施に関するプログラムの公表を行っていく。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成 しているか。	8		保護者の希望を聞き取り、職員間で話し合い を重ねて支援計画を作成している。適時、会 議にて児童の評価を実施している。	引き続き、こどもと保護者のニーズや課題を 吸い上げ、適切な児童発達支援計画書の作成 に努める。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8		***	引き続き、支援にあたる職員1人1人が共通理 解を持った上でこどもの最善の利益を考慮し た検討を行っていく。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われ ているか。	8		計画書は会議時での共有の他、全職員が目に することができる場所に設置し、計画に沿っ た支援をおこなっている。	引き続き、計画書は職員間で共有し、計画に 沿った支援を行う。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8		共通のシートを使用し、発達状況の確認を随 時実施。日々の観察を含むアセスメントは ケース記録や職員連絡ノートを使用し確認。	引き続き、現状のアセスメントシートを使用 し、こどもの適応行動や状況の確認を日々 行っていく。		
適切な・	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8		本人の特性と発達過程を客観的に判断し、支援内容を考案している。	引き続き、ガイドライン内容のねらいや支援 内容を踏まえた上で、支援内容の設定をして いく。		
支援の場	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8		療育活動プログラム内容は、チーム全体で話 し合いながら立案・実践をしている。	引き続き、全職員がチームとして活動プログ ラムの立案を行っていく。		
提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8		季節や児童の様子に合わせて、通所すること が楽しみになるような活動を工夫している。	引き続き、楽しみが増える活動プログラムを 計画し、必ず振り返りと改善を行っていく。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児 童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8		児童の様子や、個々の発達過程に合わせて 行っている。	引き続き、個別活動と集団活動双方の組み合 わせを行いながら、適切な支援を実施してい く。		

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい		毎朝、申し送り時間が設けられており、内容 や役割、職員の配置場所等を確認しながら支	引き続き、朝の申し送り時間を取り入れ、支援開始~終了までの流れや児童の状態を把握
	20	内谷や仮割ガ担に Jいく唯認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	援を行っている。	し、連携をとっていく。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	職員間でその日の様子を伝えあっている。 振り返りができた話の内容は、翌日も申し 送りにて伝えあうようにしている。	引き続き、申し送り時間を設け、職員間で状態の把握や支援方法の工夫を行っていく。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善に つなげているか。	8	ケース記録や記録書類を作成し、話し合い をもとに応用行動分析をしている。また、 日々連絡ノートで共有し改善に繋げている。	引き続き、記録を大事にし、適切な支援が行われるように、検証・改善していく。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性 を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	半年に1度モニタリングを行い、新規個別支援 計画の作成をしている。	引き続き、定期的なモニタリングと、児童の 状態にあった個別支援計画書を作成してい く。
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議 に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	サービス担当者会議は、児童発達支援管理 責任者が出席している。	引き続き、担当者会議や関係機関との連絡調整は児童発達管理責任者が参画していく。 必要に応じて、保育士の参画も行う。
	25	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、 教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	保健福祉センターにて、歯科保健活動の実施 を依頼したり、保育園や幼稚園より連絡が あった際は、その都度応対している。	引き続き、必要に応じた地域との連携を実施していく。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の 観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども 園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報 共有と相互理解を図っているか。	8	併行利用の希望や移行に関する問い合わせには柔軟に対応し、地域において保育、教育が受けられるよう本児の発達の評価及び家族への情報提供を行っている。	引き続き、インクルージョン推進の観点で支援を行っていく。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、 支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	法人内の放デイとの情報交換を行っている。 就学相談を実施している。その他、依頼を 受けて引継ぎ資料の作成をしている。	引き続き、就学時の移行に向けた取り組みは サポートしながら、情報共有を行っていく。
関係		(28~30は、センターのみ回答)	Ü		
機関や	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携 を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	8		
保護者	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	8		
との連	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	8		
携	31	(31は、事業所のみ回答)		児童発達支援センターの職員とは、電話連絡 や直接顔を合わせながら情報交換をする機会	引き続き、児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じて助言等を受ける場を設け
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	8	を設けている。	ていく。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこど もと活動する機会があるか。	8	地域の公園やイベント会場等を利用し、幅広 い年齢層のこどもと接する機会を設けてい る。	引き続き、当事業所以外のこどもと関わる機 会を設け、様々な場で触れ合うことのできる 場を提供していく。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や 課題について共通理解を持っているか。	8	朝や夕の送迎時に、様子の確認や相談等のや り取りを実施している。また利用の都度、連 絡ノートで家庭や施設の様子を伝えている。	引き続き、保護者と顔を合わせる機会を大事 にし日々の連携を図ると共に、電話連絡や面 談を設けていく。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	法人内の支援アドバイザーによる講演会を 実施している。	引き続き、日頃から相談に対する助言や情報 提供等を行っていく。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を 行っているか。	8	児童発達支援管理責任者が契約時に説明して いる。負担額等の変更については書面にて お知らせをしている。	引き続き、必要な説明を丁寧に実施する。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8		引き続き、それぞれのこどもが自分らしく、 安心して豊かに過ごすことができるように 意向を確認しながら支援していく。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者 から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	保護者の要望を聞きながら、計画書を作成し 作成内容に同意された場合には、署名を頂い ている。	引き続き、計画書は保護者の要望を伺いなが ら作成し、同意を得た上で支援開始としてい く。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応 じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	朝や夕の送迎時や連絡帳にてやりとりし、必要に応じて面談、電話対応を行っている。希望者は就学相談や個別面談も実施。	引き続き、その場で回答できるものはその場で行い、必要な時に面談等で対応していく。
保護者へ	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	保護者同士が交流できる場として、今年度 は保護者交流会、親子行事として親子遠足、 クリスマス会を実施した。	引き続き、保護者やきょうだい同士で交流できる機会を設け、意見交換や触れ合いができる環境をつくる。

説明等	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	その場で対応できるものはその場で行っている。就学相談や個人面談の案内をし、希望者には対応している。	引き続き、相談や申し入れに対しては迅速か つ柔軟な対応を行っていく。
4	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	不定期ではあるが、プログやSNS等を活用 して保護者に発信、連絡をしている。また法 人からは毎月会報を発行し活動内容を公開。	引き続き、活用できるものは最大限に活用し 情報発信を行っていく。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	契約時に個人情報の取り扱いについての説明 写真については同意書・契約書を頂いてい る。重要書類は鍵付き書庫で保管している。	引き続き、個人情報の取り扱いについては慎 重に取り扱っていく。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮 をしているか。	8	現在、視覚障害・聴覚障害の方はいないが、 視覚的にものの配置や生活の流れを示す支援 を取り入れている。	引き続き、視覚支援や構造化についてを重視 し、それぞれのこどもに合った配慮を行って いく。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を 図っているか。	8	防災訓練について、地域周辺住民に伝え可能 であれば参加の依頼を実施。当日は実際の参 加は難しかったが訓練の実情は伝達できた。	引き続き、地域住民とのつながりを意識し、 地域住民を招待する取り組みなどは何がある か職員間で意見を出し合い共通認識を図る。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	様々な状況を想定した訓練を実施。法人内では、各種委員会を中心にその都度改定しなが ら職員や保護者へ手紙などを配布している。	引き続き、適宜マニュアル改定を実施し、 職員・保護者共にマニュアル周知が適切にで きるようにしていく。
	46	業務継続計画 (BCP) を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	毎年防災訓練の年間予定の内容確認を行っ ている。また、毎月、火災や地震・津波洪水 などの避難訓練を行っている。	引き続き、非常時に備え避難訓練を継続。 非常災害発生時に使用する非常食に関しても 蓄えておく。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	アセスメント時に必ず確認している。	引き続き、アセスメント時の確認を行うとと もに、服薬が追加された場合や内容変更に ついては、薬の説明書等で把握しておく。
非常	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	医師の指示書はないが、保護者を介して対応 している。	引き続き、アレルギーのあるこどもについて は、保護者からの情報提供を依頼すると共に 事故がないように対応していく。
時等の	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	安全計画については作成後、各職員へ周知すると共に、定期的に見直しを実施することで安全管理に配慮した支援を行っている。	引き続き、安全計画の見直しは適宜行ってい くと共に、点検や訓練、研修も定期的に実施 していく。
対応	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全 計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	安全計画の取り組みや子どもの安全確保に関 しては、保護者交流会などを通して、口頭で 周知を図っている。	引き続き、各ご家庭との連携や、家族等への 周知を行っていく。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について 検討をしているか。	8	ヒヤリハットはすぐに共有している。また、 職員会議でも取り上げ改善策などを話合って いる。	引き続き、ヒヤリハットの提出、共有は速や かに行うと共に、再発防止に努めていく。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を しているか。	8	法人で虐待防止委員会を設置している。愛誠 会虐待防止アドバイザーによる、講演会や 内部研修を実施している。	引き続き、専門アドバイザーによる講演会を 依頼すると共に、内部・外部研修を通して 全職員が適切な対応でこどもと接していく。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に 決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児 童発達支援計画に記載しているか。	8	保護者には契約時に必ず説明をしている。 職員会議の時間等を利用し、身体拘束マニュ アルの読み合わせを行い、周知している。	引き続き、身体拘束がに関する説明は保護者 に説明、了承を得ると共に、支援計画書へ の記載は確実に行っていく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 社会福祉法人 愛誠会 トミーズ

公表日 2025年3月17日

利用児童数 28

回収数 20

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	2			います。	子供達が安心安全に過ごし、快適な空間 を提供できるよう、活動のグループ分け を行うなどしています。 引き続き、活動内容や設備環境の工夫を 行い、対応していきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	20				・利用者数に合わせて配置してくれていると思います。 ・手厚く見て頂いています。 ・十分だと思います。 ・数人先生がいてくれるので安心です。	法定基準以上の人員を配置しております。保育士資格を持った職員が療育支援を行っています。
環境・体制整備	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思い ますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19			1	・進んでお仕度ができるようになったので、こどもに分かりやすいようになっていると思います。 ・わかりやすい配置になっています。 ・すっきりと片付いていて、活動に集中しやすそうだと思いました。 ・活動するスペースなので安全だと思います。 ・子どもが自分で手に取りやすい位置に色々置いてあるので、自分で手に取れて良いです。 ・様々な子に対応できているのか判断できないため。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20			1	雰囲気です。	引き続き、子どもたちが安心して快適に 過ごせる空間づくりを提供できるように 配慮していきます。

	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	19		1	るなと感じます。 ・保育園よりも専門的なアドバイス力を	引き続き、子どもたち1人1人の状態を把握し、より専門性の高い最適な療育
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	19		2	・子供が成長できるように考えられていると思います。 ・ひとりひとりに見合った内容でやって頂いているのがありがたいです。 ・合っていると思います。 ・思います。	引き続き、法人理念、支援方針、5領域 の支援内容など、公表しているプログラ 人内容に沿った支援の提供を行っており ます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	19	1		・成長に合わせてた計画を立ててくれています。 ・よくじっくり見て頂き、毎日安心して預かって頂いています。 ・子どもの困りごとをよく理解した内容になっていると思います。 ・個別に対応した内容だと思います。 ・こちらの意見も取り入れて計画を作ってくれるので助かります。	引き続き、それぞれの子どもの課題や ニーズを確認し、保護者のお話を伺いな がら、個別支援計画書の作成を行って行 きます。
適切な支援の提供	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20			・項目ごとの支援計画をしっかり考えてくれていると思います。 ・具体的なご提案や内容なので、親としてもわかりやすく目的に沿っていると思います。 ・適切な支援内容だと思います。 ・個別に対応した内容だと思います。	引き続き、具体的でわかりやすい個別 支援計画書の作成を心掛けて行きます。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20			・目標に向けて支援して下さっています。 ・十分に思います。 ・適切な支援内容だと思います。 ・計画通りだと思います。	子どもの成長を促せるよう、支援を行っています。また、個別支援計画の作成時から、内容についても検討を重ねています。 引き続き、個々の子どもに合わせた支援計画、支援の実践、計画の見直しを行って行きます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	1	1	・天気の良い日は良く外に出てくれてとてもありがたいと思います。 ・毎回楽しく過ごせるように活動プログラムは工夫されていると思います。 ・成長に合わせてプログラムを考えてくれています。 ・毎回いろんな活動をしていると思います。 ・プログラム内容について把握しきれていないため。 ・色んな活動をしてくれています。 ・スペース、所在地が変わらないので、イベント以外の通常の活動はどうしても似たものになる。但し、工夫はしてもらっている。	それぞれの子どもたちが、万遍なく様々な活動を受けられることができるよう、日々活動プログラムを検討しています。引き続き、季節や子どもたちの課題に配慮し、様々な挑戦や体験ができるような活動提供を行って行きます。

_								
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと 活動する機会がありますか。	6		1	13	おります。	現在、保育所や認定こども園、幼稚園等と直に活動を行う機会はありませんが、 地域の公園や広場にて、他のお子様と交流する機会は設けています。 引き続き、地域との関わりを大切にして いきます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につい て丁寧な説明がありましたか。					 入所時に説明してもらいました。 詳しくご説明がありました。 きちんと説明して頂きました。 ありました。 丁寧に説明してくれました。 	契約時に必ず説明を行っています。 負担額などの変更時には、手紙を配布 し、各ご家庭にお知らせしています。引き続き、不明点等がございましたら、い つでも対応させて頂きます。
			20					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20				・支援計画書を下さいました。 ・新たな目標に変わる時、具体的に説明してくれました。 ・詳しくご説明がありました。 ・きちんと説明して頂きました。 ・ちゃんと説明受けたため。 ・丁寧にしてくれました。	引き続き、子どもや保護者のニーズに合わせた児童発達支援計画書を作成すると共に、どのような支援内容を行っていくのか、1つ1つご説明させて頂きます。
							・専門の先生の講演など、家族に向けて	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	18	1		1	・専門の先生の調測はど、家族に同じて行われています。 ・日々の活動の報告に沿って、自宅でもできることを増やしています。 ・研修会の出欠席を聞かれることがあるので開いているかと思うのですが、そのような機会を希望していないので、「わからない」にしました。 ・研修会の案内があったと思います。 ・定期的に行われており、お知らせもされているのがわかる(公表)されているため。 ・保護者会や見学会などがありました。	家族支援は、ご相談頂いた際に適宜行っております。 また、療育参観や療育参観、おしゃべり 会なども実施しています。 引き続き、各ご家庭の相談にそれぞれ対応していきます。
							・朝は健康状態、お迎えの時はその日の	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況に ついて共通理解ができていると思いますか。	19	1			様子を確認してくれます。 ・情報共有できております。 ・連絡帳や口頭にてこどもの状況を共有しています。 ・送迎時に細かくお話をできる機会があるため。	保護者様による送迎時、連絡帳にて、ご 家庭での様子を伝えて頂き、感謝してお ります。 限りある時間ではございますが、施設で の様子もより詳しくお話させて頂き、保 護者様との共通理解のもとで、引き続き お子様のサポートをさせて頂きたいと
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19			1	・悩み事を聞いてくれます。 ・定期的に説明して下さっています。 ・面談はしたことがないのですが、困ったことがあれば先生に相談しようと思います。 ・聞きたい時はいつでも助言などを受けられると思います。	保護者様との話は、送迎時に行わせて 頂いておりますが、必要な場合やご希望された際には面談をさせて頂いております。その他、電話やメールでのお問合せも随時ご対応させて頂きます。 引き続き、保護者様からの面談の申し入れがしやすい環境設定を検討して行きます。
保護者への説	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。					・子供の成長した部分を褒めてくれます。 ・寄り添って支援してくださっています。	引き続き、お子様のニーズに沿った支援 を行い、円滑なコミュニケーションを図 りながら支援を行っていきたいと思いま す。
明			19			1		

				1				
等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	19			1	・交流する場は設けられているが、参加することができなかった。 ・イベントごとに計画を立てて実施しています。 ・保護者会に一度参加させて頂きました。 ・今年度から「おしゃべり会」が定期的に開催されている。仕事があり、まだ参加できていないが、本当は是非参加してみたい。 ・保護者も子ども同士も十分に交流する機会があると思います。 ・交流するイベントは色々あります。	保護者交流会や、クリスマス会等のイベント、おしゃべり会など、保護者や兄弟同士の交流会ができる機会を定期的に設けています。 引き続き、保護者様やご兄弟同士が関わりを持てる環境を提供をしていきます。
			1.7			1		
	19	ごどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されている とともに、ごどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。					さっています。	送迎時にお話しをさせて頂く機会や、必要に応じて随時面談をさせて頂いております。年長児を対象に就学前面談も希望制で実施しております。 引き続き、相談しやすい対応を心掛けていきます。
			19			1		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると 思いますか。					・連絡ノートやその日の様子を説明して 下さるので、知ることができます。 ・ブライベートを守りながらいつも配慮 してくださっています。 ・連絡帳、ライン、HPがあります。 ・毎日色々と伝えてくれます。	
			19			1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	19			1	・おたよりやホームページで活動の様子がわかります。 ・HPにてトミーズの様子が配信されています。 ・定期通信(手紙)が届いているので そう思います。 ・プログを楽しみにしています。	施設だよりやホームページにて、日常の 様子や、活動に関する配信をしておりま す。 営業状況については、連絡網アプリを 利用し、配信を行っています。引き続 き、様々な形で情報配信していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18			2	・個人情報なので、注意されていると 思います。 ・できています。 ・HPに利用者の顔を載せないという配 慮はされております。 ・思います。	ご不明な点がございましたら、いつでも お申し付けください。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュア ル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていま すか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18		1	1	・感染症対応が変わったときは、プリントで教えてもらいました。 ・定期的に実施してくださっています。 ・説明がありました。 ・訓練を毎年されているのを知っている ため。 ・時々、訓練をしてくれているので安心 です。 ・マニュアルは見たことがないため、1 番最初に配られているかもしれません。	策定されたマニュアルに則り、様々な場面を想定した訓練を随時行っております。 引き続き、訓練を実施すると共に、随時改定を行っていきます。 マニュアルに関しては、玄関にて随時ご確認頂けます。 引き続き、発生を想定した訓練を実施していきます。

非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓 練が行われていますか。	20			・避難訓練が行われた報告がメールで 届きました。 ・定期的に実施してくださっています。 ・防災訓練がありました。 ・訓練を毎年されているのを知っている ため。 ・やっています。 ・定期的に訓練や非常食の入れ替えがされている。	毎月防災訓練を実施しています。実施に関する内容は、口頭伝達、連絡網アプリや事業所玄関への掲示を行い、保護者が周知できるようにしています。引き続き、定期的な訓練を実施することにより、非常災害に備えていきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、 安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19		1	・安全に過ごせるように注意されていると思います。・その子に合わせて支援してくださっています。	口頭にて保護者に周知を行っています。 計画に沿った内容で、安全指導を実施し ながら支援しています。引き続き、施設
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16	2	2	・利用中に事故が発生したことがないので。そういう状況になったときは速やかに対応してくれると思います。 ・事故、怪我がないのでよくわかりません。 ・少しの怪我でも伝えてくれます。 ・説明されることもあれば、知らないうちに怪我をしていることもあるので。	利用中、事故が起こった際には、電話 連絡や、対面にて事故発生時の状況の報 告をさせて頂いていおります。 引き続き、事故発生時には状況のご連絡 をさせて頂くと共に、事故に繋がらない
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	20		-	・土曜日楽しみにしています。 ・好きな先生がいるようです。 ・居心地が良いようです。 ・子の特性に「少人数」という環境は 合っているのだと思います。先生方も優しく接してくださるので、信頼しています。 ・子どもが嫌がることなく通所している ため。 ・しています。	さる塚現を提供し、健筆に適こせるように配慮していきます。
満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	20			・仲良くできるお友達がいて楽しそうです。 ・お友達に会えるのも楽しみにしています。 ・毎日嬉しそうに通園しています。 ・最近ではお友達の名前を覚えて、トミーズに行くことを毎回楽しみにしています。 ・いつも楽しみにしているため。 ・とても楽しみにしています。 ・前日、嬉しそうにしています。	引き続き、お子様が楽しく通って頂ける よう1人1人に寄り添った支援を心掛け
	29	事業所の支援に満足していますか。	20			・仲良くできるお友達がいて楽しそうです。 ・本人も楽しそうなので安心です。 ・にこにこして通ってくれています。 ・先生方に感謝しきれません。いつもありがとうございます。 ・手厚い支援ありがとうございます。 ・良く活動してくれて助かります。 ・成長を見守って下さり、ありがとうごさいます。 ・いつもありがとうございます。 ・いつもありがとうございます。 ・いうありがとうございます。 ・いういろ支援して頂き、大変満足しています。 ・とても満足しています。 ・とても満足しています。 ・そどもが成長したと感じているため。	保護者の皆様には日頃から運営等にご理 解ご協力頂き、大変感謝しております。